

様式第1号(第6条関係)

上 杉 奨 学 生 願 書														写真添付			
年 月 日																	
(あて先)登米市教育委員会 上杉奨学金の貸付けを受けたいので関係書類を添えて申請します。																	
在学学校名				立		校		分校		課程・部							
フリガナ				㊟		男・女		生年月日		年 月 日生 (満 歳)		健康状態		良好 ・ 普通 ・ 不良			
本人氏名														(不良の場合は、疾病名、通院の状況等を記入すること。)			
住 所		(〒 ー)										希望事項		貸付金額(年額) 円			
本 籍														貸付期間 年 月 から 年 月 まで			
電話番号		自宅				携帯電話等											
フリガナ				㊟		住所		(〒 ー) 電話番号 ー ー				職業					
連帯保証人 (自署押印)		(続柄：本人の)						生年月日 年 月 日 生				年収 (税込み)		万円			
家 族 構 成	就 学 者 を 除 く 家 族	父 母 等 の 被 扶 養 者	続柄	氏 名	生年月日	年齢	職業	所得の種類	収入・売上金額 (税込み) 万円				審査所得金額 (税込み) 万円				
			父		・ ・								①				
			母		・ ・								②				
					・ ・								③				
					・ ・								④				
					・ ・								⑤				
					・ ・								⑥				
			[①～⑥の計] 世帯合計審査所得金額										⑦				
	就 学 者		続柄	氏 名	※設置者	※ 在 学 学 校				※通学別		控除額	万円				
		◎ 本人									⑧						
					国・公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・ 短大・大学()				自宅・自宅外	⑨						
					国・公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・ 短大・大学()				自宅・自宅外	⑩						
					国・公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・ 短大・大学()				自宅・自宅外	⑪						
	障害のある人 がいる場合			氏 名	続柄	手 帳 番 号			身体障害・公害疾病・心神喪失・知的障害 長期就床（状況）								
特 別 控 除	ア 母子・父子世帯(子女が18歳未満及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯等)(一律 万円)											⑫					
	イ 障害のある人がある世帯(公害疾病の認定を受けた障害のある人、常に就床を要する要介護の人等)(1人につき 万円)											⑬					
	ウ 主たる家計支持者が別居している世帯(別居による住居、光熱、水道、家具及び家事用品の実費)(万円限度)											⑭					
	エ 長期に療養を必要とする人のいる世帯(6箇月以上療養中の人又は療養を必要とする人)											⑮					
	オ 火災・風水害又は盗難等の被害を受けた世帯(前年から申込時までに被害を受け、今後2年以上の支出増及び収入減の年間金額)											⑯					
	カ その他家計をひっ迫する事由があると認められる場合											⑰					
	[⑧～⑰の計] 控除額合計											⑱					
市認定欄		[⑦－⑱の計] 認定所得金額											⑲				
		認定世帯人員 人											基準金額	⑳			

進 学 校 名	進学する学校名、学部、学科等を記入すること。								
	入学（予定）	年	月	編入（予定）	年	月	卒業予定	年	月
家 庭 事 情	奨学資金の貸付けを希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することなどを記入すること。								
学 習 に 対 す る 意 欲	進学後に取り組んでみたいこと、将来の展望などを記入すること。								
他 の 奨 学 金	受けていない ・ 受けている （見込みを含む）	受けている（見込みを含む）場合							
		奨学会の名称				給付型 ・ 貸与型			
		期 間	年	月	日から	年	月	日まで	金 額
本人が未成年者の場合は、下欄により親権者又は未成年後見人の同意を得ること。									
親 権 者 等	本人が奨学金の申請を行い、奨学生に採用された場合には奨学金の貸付契約を締結することに同意します。								
	住所 氏名 ※署名押印すること。								

㊞ （本人との続柄： ）